

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	千歳5号線配水管更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村四ヶ所村長 戸田 衛		
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字倉内地区			
交付金事業の概要	村内千歳平地区の配水管は昭和55年に塩化ビニール管を用いて布設され、経年劣化による損傷等による漏水が度々発生しており、また、耐震性能を有していないことから、地震等災害時における地域住民への給水が不可能となることが懸念されている状況である。そこで、本事業により、耐震性能を有するダクタイル鋳鉄管へ更新(L=906.7m)し、給水の安定化を図る。			
総事業費(円)	30,844,800	交付金充当額(円)	28,500,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	28,500,000	
交付金事業の成果及び評価	本事業の実施により、漏水事故の発生を未然に防ぐとともに、地震等災害時での給水を極力可能とし、もって地域住民への安定した給水に寄与する。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃貸、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	千歳5号線配水管更新工事	指名競争入札	平成産業株式会社	30,844,800
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
特に予定なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。